

Q 3

# 乗り物を上手に利用するには どうしたらいいの？



乗り物に乗って出かけるのはとっても楽しいけど、排出ガスのこととか、エネルギーのことを考えるとちょっと困っちゃうなあ。



そうね、でも大丈夫。乗り物を上手に利用する方法もあるんだって。パウル博士に、さっそく教えてもらおう！



A 答え



乗り物に乗って移動するのはとても便利だけど、乗り物を作るには材料となる化学物質が必要だし、動かすためには石油燃料などのエネルギーが必要だよ。それに、乗り物を動かすと出てくる排出ガスにはいろいろな化学物質がふくまれている、健康や環境への影響が心配なものもあるんだよね。

でもね、みんなの毎日のちょっとした心がけで、使う燃料の量や排出ガスの量を少なくできるんだよ。クルマを例に、乗り物を上手に利用するための3つの方法を教えてあげよう。

## 乗り物（クルマ）を上手に利用するための3つの方法

その1

どの乗り物に乗るか工夫する！



その2

運転のしかたに気をつける！



その3

買うときに次世代自動車を選ぶ！



その  
1

# どの乗り物に乗るか工夫する！



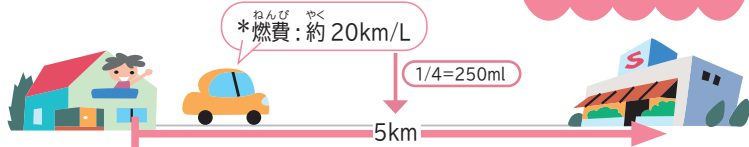
毎日の通学や買い物に行くときなどにはどんな乗り物を使っているかな？ たくさんの方がいっしょに乗れるバスや電車などの公共交通機関を使えば、使う燃料の量や排出ガスの量を少なくできるよ。自転車に乗ったり歩いて移動すれば、燃料はいらないし、排出ガスの量はゼロになるね。

くらべてみよう！

例えば、おうちから5km離れたスーパーへ買い物に行くとき、どれくらいの燃料が必要なのかな？ 乗り物ごとに比べてみよう。

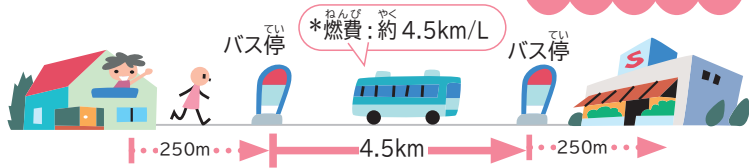
ひとりでクルマで行くと…

1L/4  
ひとりが使う燃料は約250ml



10人乗っているバスで行くと…

1L/10人  
ひとりが使う燃料は約100ml



自転車に乗って行くと…

ひとりが使う燃料はゼロ！



\*燃費とは1L(リットル)の燃料で走れる距離で、クルマの種類によって異なるよ。

歩いたり自転車に乗る方が、運動になるから健康にもよさそうね！



その  
2

# 運転のしかたに気をつける！



クルマに乗るときは、相乗りをして使うクルマの台数を減らしたり、運転のしかたに気をつけたりすることで、有害な化学物質や二酸化炭素の排出を少なくすることができるよ。

エコドライブをしよう！

できるだけ相乗りをしよう。



燃費をよくする運転のしかたを心がけよう。

- ムダなアイドリングはやめる。 ……
- アクセルをふみすぎず、ちょうどよいスピードで走る。 ……
- タイヤの空気圧をちょうどよく調節する。 ……
- 重くなりすぎないようにムダな荷物は積まないようにする。 ……

エコドライブは交通安全にもつながるね。お父さん、お母さんにも教えてあげよう！



# その3

## か 買うときに次世代自動車を選ぶ！

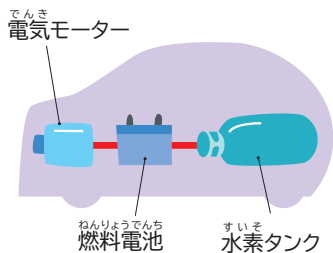


ふつうのガソリン車やディーゼル車にくらべて有害な化学物質の排出量が少ないクルマを「次世代自動車」というんだよ。こうしたクルマに乗ることで、排出ガスとして出される有害な化学物質の量を減らすことができるよ。

### どんなクルマがあるかな？

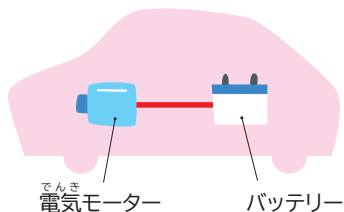
#### 燃料電池自動車

水素タンクの水素と空気中の酸素を反応させて発電する燃料電池でモーターを回して走るクルマだよ。有害な化学物質は排出しないで、水だけが排出されるんだ。



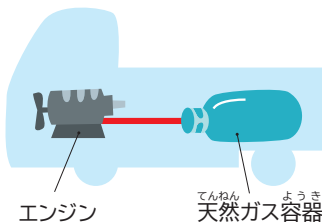
#### 電気自動車

バッテリーにたくわえた電気でモーターを回して走るクルマだよ。排出ガスは全く出ないんだ。充電器で充電する必要があるよ。



#### 天然ガス自動車

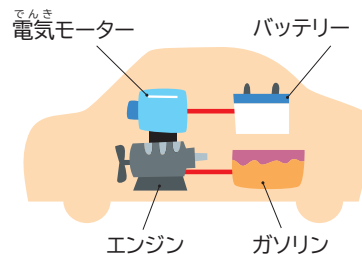
天然ガスを燃料として走るクルマだよ。排出ガスの中の二酸化炭素がガソリン車より少なく、有害な化学物質の排出も少ないんだ。バスや、ごみ収集車、トラックなどが多いよ。



太陽電池を使うソーラーカーなどを作る研究もすすめられているよ。

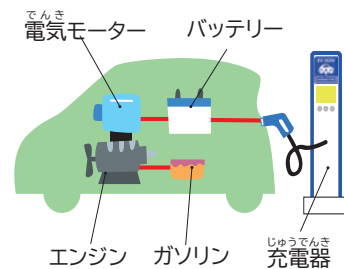
#### ハイブリッド車

エンジンと電気モーターを効率よく組み合わせて走るクルマだよ。燃費がよくて有害な化学物質の排出が少ないんだ。



#### プラグインハイブリッド車

ハイブリッド車と電気自動車のいいところを両方もっている自動車だよ。短い距離なら充電器で充電したバッテリーの電気だけで走れるんだ。



### わかるかな？クイズ

使うエネルギーをなるべく少なくしてクルマを動かすのに効果的な方法を、下から2つ選びましょう。

1. 燃費のよい（燃料1リットルで走れる距離が長い）クルマに乗る。
2. 停車中のエンジンのかけっぱなし（アイドリング）をできるだけやめる。
3. なるべくスピードを出して走る。
4. クルマをいつもピカピカにみがいておく。

